



岩嶋薬品株式会社のご紹介

岩嶋薬品株式会社

代表取締役 **岩嶋 淨**

このたび日本試薬協会の入会を承認賜りましたこと心より御礼申し上げます。紙面をお借りして弊社の紹介をいたします。

1) 生薬成分標準物質

弊社は42種類の生薬成分標準物質を製造ならびに販売しています。これら生薬成分標準物質はほとんどが日本薬局方をはじめとする公定書に規格が収載されています。製造したものは品質試験をして規格に適合していることを確認し充填包装して販売しています。これらの製品は、含有する生薬はもとより、当該生薬が使用される漢方製剤や生薬製剤など医薬品の品質管理の指標成分として使用されます。このように重要な役割があるので、お客さまの試験計画ひいては生産計画を支援できるよう、常に在庫を持ち供給を滞らせないことをモットーにしています。

2) 常に在庫を持ち安定供給

前述の通り安定供給は生薬を扱う医薬品メーカーさまにとり重要な課題であることから、弊社はホームページに製品の在庫数をリアルタイムで更新しています。また、ご注文の翌営業日に発送することでお客さまをできる限りお待たせしないことを心掛けています。

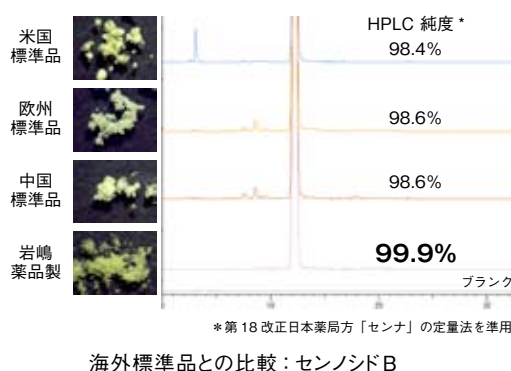
3) 事前にわかる安心の品質

公定書規格に合致した品質を多くのお客さまが求められることから、製品の検査成績書の内容をホームページ上で公開しています。また、公定書はおよそ1年半ごとに改訂されますので、改訂内容を確認して常に最新の公定書規格に合致した製品になるように努めています。さらに各製品のNMRおよびMSのデータだけでなく安全にご使用いただけるようSDSについてもホームページ上で情報公開しています。

4) 究極の純度を追求することで得られる安心の品質

生薬成分標準物質の品質は絶対純度が100%であれば究極の品質になります。究極の純度を追求すれば品質が安定すると言い換えることができます。弊社は純度を極めていくことに余念がありません。弊社の製品の一つであるセンノシドBは下剤に使われるセンナの抽出物の主要な活性成分でありかつ重要な品質管理上の成分です。そのため国際的にも標準物質が頒布されています。そこで、米国薬局方、欧州薬局方、中国薬典でそれぞれ頒布される標準品と品質を比較しました。HPLC純度の比較結果は、これら国際標準品と比べて高い純度であることが確認できました。また、結晶形が異

なり、流動性があり秤量しやすい特徴がありました。究極の純度を追求することは、品質が安定するだけでなく、お客さまにとって扱いやすい製品になることも分かりました。最近の日本薬局方では、絶対純度を測定するq-NMRによる値付けを生薬成分標準物質に適用するものが増えています。こうした流れを受け止めながら高く安定した品質を追求してまいります。



5)学会や展示会へ出展し積極的に交流

弊社の製品の特長やサービスをより多くの方に知ってもらおうと昨年から展示会と学会に出展しています。昨年10月には「バイオジャパン2025（横浜）」に出展し、国際的に関係が深い東アジアの諸国の皆さまに積極的に情報提供をしました。



また、今年の3月には日本薬学会第146年会 併催展示会（大阪）に出展し、国内の関係者との交流を深め生薬成分標準物質に関する

最新の環境を学ぶとともに弊社の生薬成分標準物質の特徴とサービスについて情報提供をしました。

こうした活動により、新しいお客さまから製品のご注文はもとよりさまざまなご相談を持ち掛けられるようになりました。製品の販売だけでなくそれらを取りまく諸問題のご相談に与ることが重要であり、生薬成分標準物質に関する総合的なサービスを今後は展開してまいりたいと存じます。

6)日本試薬協会の会員の皆さまへのお願い

弊社の製品は上述のとおり、事前に在庫が確認でき、公定書規格があるものは検査成績書の内容から規格に適合していることが確認できます。また、安定した品質になるよう純度を極めるよう常に研究し努めています。更には、生薬成分標準物質に関連する様々な相談ごとにも積極的に関わってまいります。生薬製品標準物質をお求めのお客さまに自信をもってお薦めできることが特徴です。会員の皆さまにおかれましては、お客さまからご用命の際には是非ともご検討賜りますようお願い申し上げます。

